

四街道市道路占用条例等の一部を改正する条例

(四街道市道路占用条例の一部改正)

第1条 四街道市道路占用条例（昭和38年条例第26号）の一部を次のように改正する。

第7条第2項を次のように改める。

- 2 占用料の額は、別表占用料の欄に定める金額に、法第32条第1項又は第3項の規定により許可をした占用の期間（電線共同溝の整備等に関する特別措置法（平成7年法律第39号）第2条第3項に規定する電線共同溝に係る占用料にあつては、同法第10条、第11条第1項又は第12条第1項の規定により許可をした占用することができる期間（当該許可に係る電線共同溝への電線の敷設工事を開始した日が当該許可をした日と異なる場合には、当該敷設工事を開始した日から当該占用することができる期間の末日までの期間）。以下同じ。）に相当する期間を同表単位の欄に定める期間で除して得た数を乗じて得た額（その額が100円に満たない場合にあつては、100円）とする。ただし、当該占用の期間が翌年度以降にわたる場合においては、同表占用料の欄に定める金額に、各年度における占用の期間に相当する期間を同表単位の欄に定める期間で除して得た数を乗じて得た額（その額が100円に満たない場合にあつては、100円）の合計額とする。

第7条に次の2項を加える。

- 3 前項の規定にかかわらず、占用の期間が1月未満のもの（道路の占用のうち、消費税法（昭和63年法律第108号）第6条第1項の規定により非課税とされるものを除く。）についての占用料の額は、別表占用料の欄に定める金額に、当該占用の期間に相当する期間を同表単位の欄に定める期間で除して得た数を乗じて得た額に消費税法に定める消費税の税率を乗じて得た額及び地方税法（昭和25年法律第226号）に定める地方消費税の税率を乗じて得た額を合算した額（以下「消費税相当額」という。）を加算した額（その額が100円に満たない場合にあつては、100円とし、その額が100円以上である場合において10円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）とする。ただし、当該占用の期間が翌年度以降にわたる場合においては、同表占用料の欄に定める金額に、各年度における占用の期間に相当する期間を同表単位の欄に定める期間で除して得た数を乗じて得た額に消費税相当額を加算した額（その額が100円に満たない場合にあつては、100円とし、その額が100円以上である場合において10円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）の合計額とする。

- 4 占用料は、許可の期間における各年度の占用に係る額についてそれぞれの年度の当初に徴収するものとし、最初の年度の占用に係る額については、許可の際に徴収する。

第9条中「一に」を「いずれかに」に、「減免」を「減額し、又は免除」に改め、同条第1号中「第19条の2第3項第1号」を「第19条第3項第1号」に改める。

第 10 条を次のように改める。

(督促手数料及び延滞金)

第 10 条 法第 73 条第 2 項の規定により督促状を発したときは、督促手数料及び延滞金を徴収する。

2 督促手数料は、督促状 1 通につき 100 円とする。

3 延滞金は、納期限の翌日から納入の日までの日数に応じ、未納金額につき年 14.5 パーセントの割合を乗じて計算した額に相当する金額とする。

第 13 条の前の見出しを削り、同条に見出しとして「(占用の消滅)」を付する。

第 14 条に見出しとして「(代執行)」を付する。

別表を次のように改める。

別表 (第 7 条第 2 項及び第 3 項)

道路占用料徴収標準表

占用物件		単位	占用料
法第 32 条第 1 項 第 1 号に掲げる工 作物	第 1 種電柱	1 本につき 1 年	円 1,000
	第 2 種電柱		1,500
	第 3 種電柱		2,100
	第 1 種電話柱		910
	第 2 種電話柱		1,400
	第 3 種電話柱		2,000
	その他の柱類		91
	共架電線その他上空に設ける 線類	長さ 1 メートル につき 1 年	9
	地下に設ける電線その他の線 類		5
	路上に設ける変圧器	1 個につき 1 年	890
	地下に設ける変圧器	占用面積 1 平方 メートルにつき 1 年	540
	変圧塔その他これに類するも の及び公衆電話所	1 個につき 1 年	1,800
	郵便差出箱及び信書便差出箱		760
	広告塔	表示面積 1 平方 メートルにつき	4,600

				1 年	
	その他のもの			占用面積 1 平方メートルにつき 1 年	1,800
法第 3 2 条第 1 項 第 2 号に掲げる物件	外径が 0. 0 7 メートル未満のもの			長さ 1 メートルにつき 1 年	38
	外径が 0. 0 7 メートル以上 0. 1 メートル未満のもの				54
	外径が 0. 1 メートル以上 0. 1 5 メートル未満のもの				81
	外径が 0. 1 5 メートル以上 0. 2 メートル未満のもの				100
	外径が 0. 2 メートル以上 0. 3 メートル未満のもの				160
	外径が 0. 3 メートル以上 0. 4 メートル未満のもの				210
	外径が 0. 4 メートル以上 0. 7 メートル未満のもの				380
	外径が 0. 7 メートル以上 1 メートル未満のもの				540
	外径が 1 メートル以上のもの				1,000
法第 3 2 条第 1 項 第 3 号に掲げる施設	自動運行 補助施設	法第 2 条第 2 項第 5 号に規 定する 自動運 行装置 による 検知の 対象と して設 置する 導線そ 他の	地下に 設ける もの	長さ 1 メートル につき 1 年	5
			その他 のもの		18

		線類		
	道路の構造又は交通の状況を表示する標示柱その他の柱類		1本につき1年	1,400
	その他のもの	上空に設けるもの	占有面積1平方メートルにつき1年	910
		地下に設けるもの		540
	その他のもの			
法第32条第1項第4号に掲げる施設			占有面積1平方メートルにつき1年	1,800
法第32条第1項第5号に掲げる施設	地下街及び地下室	階数が1のもの	占有面積1平方メートルにつき1年	Aに0.004を乗じて得た額
		階数が2のもの		Aに0.006を乗じて得た額
		階数が3以上のもの		Aに0.007を乗じて得た額
	上空に設ける通路			2,300
	地下に設ける通路			1,300
	その他のもの			1,800
法第32条第1項第6号に掲げる施設	祭礼、縁日その他の催しに際し、一時的に設けるもの		占有面積1平方メートルにつき1日	46
	その他のもの		占有面積1平方メートルにつき1月	460
道路法施行令第7条第1号に掲げる物件	看板（アーチであるものを除く。）	一時的に設けるもの	表示面積1平方メートルにつき1月	460
		その他のもの	表示面積1平方	4,600

		メートルにつき 1 年	
	標識	1 本につき 1 年	1, 400
	旗ざお	祭礼、縁日その 他の催しに際 し、一時的に設 けるもの	1 本につき 1 日 46
		その他のもの	1 本につき 1 月 460
	幕（道路 法施行令 第 7 条第 4 号に掲 げる工事 用施設で あるもの を除く。）	祭礼、縁日その 他の催しに際 し、一時的に設 けるもの	その面積 1 平方 メートルにつき 1 日 46
		その他のもの	その面積 1 平方 メートルにつき 1 月 460
	アーチ	車道を横断する もの	1 基につき 1 月 4, 600
		その他のもの	2, 300
道路法施行令第 7 条第 2 号に掲げる工作物		占有面積 1 平方 メートルにつき 1 年	1, 800
道路法施行令第 7 条第 3 号に掲げる施設		占有面積 1 平方 メートルにつき 1 年	A に 0.031 を乗じて得 た額
道路法施行令第 7 条第 4 号に掲げる工事用施設及 び同条第 5 号に掲げる工事用材料		占有面積 1 平方 メートルにつき 1 月	460
道路法施行令第 7 条第 6 号に掲げる仮設建築物及 び同条第 7 号に掲げる施設		占有面積 1 平方 メートルにつき 1 月	180
道路法施行令第 7 条第 8 号に掲げる	トンネルの上又は高架の道路 の路面下（当該路面下の地下	占有面積 1 平方 メートルにつき	A に 0.009 を乗じて得

施設	を除く。)に設けるもの		1 年	た額
	上空に設けるもの			A に 0.017 を乗じて得た額
	地下（トンネルの上の地下を除く。）に設けるもの	階数が 1 のもの		A に 0.004 を乗じて得た額
		階数が 2 のもの		A に 0.006 を乗じて得た額
		階数が 3 以上のもの		A に 0.007 を乗じて得た額
	その他のもの			A に 0.025 を乗じて得た額
道路法施行令第 7 条第 9 号に掲げる施設	建築物		占有面積 1 平方メートルにつき 1 年	A に 0.012 を乗じて得た額
	その他のもの			A に 0.009 を乗じて得た額
道路法施行令第 7 条第 10 号に掲げる施設及び自動車駐車場	建築物		占有面積 1 平方メートルにつき 1 年	A に 0.022 を乗じて得た額
	その他のもの			A に 0.009 を乗じて得た額
道路法施行令第 7 条第 11 号に掲げる応急仮設建築物	トンネルの上又は高架の道路の路面下に設けるもの		占有面積 1 平方メートルにつき 1 年	A に 0.012 を乗じて得た額
	上空に設けるもの			A に 0.022 を乗じて得た額
	その他のもの			A に 0.031

			を乗じて得た額
道路法施行令第7条第12号に掲げる器具		占有面積1平方メートルにつき 1年	Aに0.025を乗じて得た額
道路法施行令第7条第13号に掲げる施設	トンネルの上又は高速自動車国道若しくは自動車専用道路（高架のものに限る。）の路面下に設けるもの	占有面積1平方メートルにつき 1年	Aに0.012を乗じて得た額
	上空に設けるもの		Aに0.022を乗じて得た額
	その他のもの		Aに0.031を乗じて得た額
道路法施行令第7条第14号に掲げる施設		占有面積1平方メートルにつき 1年	Aに0.031を乗じて得た額

備考

- 第1種電柱とは電柱（当該電柱に設置される変圧器を含む。以下同じ。）のうち3条以下の電線（当該電柱を設置する者が設置するものに限る。以下この項において同じ。）を支持するものをいい、第2種電柱とは電柱のうち4条又は5条の電線を支持するものをいい、第3種電柱とは電柱のうち6条以上の電線を支持するものをいうものとする。
- 第1種電話柱とは電話柱（電話その他の通信又は放送の用に供する電線を支持する柱をいい、電柱であるものを除く。以下同じ。）のうち3条以下の電線（当該電話柱を設置する者が設置するものに限る。以下この項において同じ。）を支持するものをいい、第2種電話柱とは電話柱のうち4条又は5条の電線を支持するものをいい、第3種電話柱とは電話柱のうち6条以上の電線を支持するものをいうものとする。
- 共架電線とは、電柱又は電話柱を設置する者以外の者が当該電柱又は電話柱に設置する電線をいうものとする。
- 表示面積とは、広告塔又は看板の表示部分の面積をいうものとする。
- Aは、近傍類似の土地の時価を考慮して算定した額とする。

6 表示面積、占用面積若しくは占用物件の面積若しくは長さが1平方メートル若しくは1メートル未満であるとき、又はこれらの面積若しくは長さに1平方メートル若しくは1メートル未満の端数があるときは、その全面積若しくは全長又はその端数の面積若しくは長さを1平方メートル又は1メートルとして切り上げて計算するものとする。

7 占用料の額が年額で定められている占用物件に係る占用の期間が1年未満であるとき又はその期間に1年未満の端数があるときは月割りをもつて計算し、なお、1月未満の端数があるときは1月として計算し、占用料の額が月額で定められている占用物件に係る占用の期間が1月未満であるとき又はその期間に1月未満の端数があるときは1月として計算するものとする。

(四街道市準用河川管理条例の一部改正)

第2条 四街道市準用河川管理条例（平成12年条例第4号）の一部を次のように改正する。

第4条中「別表に定める流水占用料又は」を「別表第1に定める流水占用料又は別表第2に定める」に改め、同条に次の2項を加える。

2 土地占用料の額は、別表第2占用料の欄に定める金額に、法第24条の規定により許可をした占用の期間に相当する期間を同表単位の欄に定める期間で除して得た数を乗じて得た額（その額が100円に満たない場合にあつては、100円）とする。ただし、当該占用の期間が翌年度以降にわたる場合においては、同表占用料の欄に定める金額に、各年度における占用の期間に相当する期間を同表単位の欄に定める期間で除して得た数を乗じて得た額（その額が100円に満たない場合にあつては、100円）の合計額とする。

3 占用料は、許可の期間における各年度の占用に係る額についてそれぞれの年度の当初に徴収するものとし、最初の年度の占用に係る額については、許可の際に徴収する。第5条中「土地占用料を」の次に「減額し、又は」を加える。

別表を次のように改める。

別表第1（第4条第1項）

流水占用料

区分	単位	占用料
鉱工業の用に供するもの	毎秒1リットル につき 1年	円 5,030
その他の用に供するもの		30

備考

1 1件の占用許可に係る各年度ごとの占用料の額が100円に満たない場合は、占用料の額を100円とする。

2 占用期間が1年未満であるとき又はその期間に1年未満の端数があるときは月

割りをもって計算し、1月未満であるとき又はその期間に1月未満の端数があるときは1月として計算するものとする。

3 占用の水量が1リットル未満であるとき又はその水量に1リットル未満の端数があるときは、1リットルとして計算するものとする。

別表第1の次に次の1表を加える。

別表第2（第4条第1項及び第2項）

土地占用料

区分		単位	占用料
工作物を設置 する場合	第 1 種電柱		1 本につき 1 年 円 1, 000
	第 2 種電柱		1, 500
	第 3 種電柱		2, 100
	第 1 種電話柱		910
	第 2 種電話柱		1, 400
	第 3 種電話柱		2, 000
	その他の柱類		91
	鉄塔		占用面積 1 平方メートルにつき 1 年 600
	共架電線その他上空に設ける線類		長さ 1 メートルにつき 1 年 9
	水道管、下水道管、ガスパイプ、地下ケーブルその他これらに類するもの	外径が 0. 0 7 メートル未満のもの	38
		外径が 0. 0 7 メートル以上 0. 1 メートル未満のもの	54
		外径が 0. 1 メートル以上 0. 1 5 メートル未満のもの	81
		外径が 0. 1 5 メートル以上 0. 2 メートル未満のもの	100
		外径が 0. 2 メー	160

		トル以上0.3メートル未満のもの		
		外径が0.3メートル以上0.4メートル未満のもの		210
		外径が0.4メートル以上0.7メートル未満のもの		380
		外径が0.7メートル以上1メートル未満のもの		540
		外径が1メートル以上のもの		1,000
	その他のもの		占用面積1平方メートルにつき1年	1,800
工作物を設置しない場合	運動場、広場その他これらに類するもの		占用面積1平方メートルにつき1年	16
	工事用材料置場		占用面積1平方メートルにつき1月	210
	その他のもの		占用面積1平方メートルにつき1年	160

備考

- 第1種電柱とは電柱（当該電柱に設置される変圧器を含む。以下同じ。）のうち3条以下の電線（当該電柱を設置する者が設置するものに限る。以下この項において同じ。）を支持するものをいい、第2種電柱とは電柱のうち4条又は5条の電線を支持するものをいい、第3種電柱とは電柱のうち6条以上の電線を支持するものをいうものとする。
- 第1種電話柱とは電話柱（電話その他の通信又は放送の用に供する電線を支持する柱をいい、電柱であるものを除く。以下同じ。）のうち3条以下の電線（当該電話柱を設置する者が設置するものに限る。以下この項において同じ。）を支持するものをいい、第2種電話柱とは電話柱のうち4条又は5条の電線を支持するものをいい、第3種電話柱とは電話柱のうち6条以上の電線を支持するものを

いうものとする。

3 共架電線とは、電柱又は電話柱を設置する者以外の者が当該電柱又は電話柱に設置する電線をいうものとする。

4 占用期間が1年未満であるとき又はその期間に1年未満の端数があるときは月割りをもって計算し、1月未満であるとき又はその期間に1月未満の端数があるときは1月として計算するものとする。

5 占用面積若しくは長さが1平方メートル若しくは1メートル未満であるとき、又はこれらの面積若しくは長さに1平方メートル若しくは1メートル未満の端数があるときは、その全面積若しくは全長又はその端数の面積若しくは長さを1平方メートル又は1メートルとして切り上げて計算するものとする。

(四街道市法定外公共物管理条例の一部改正)

第3条 四街道市法定外公共物管理条例（平成14年条例第3号）の一部を次のように改正する。

第9条第1項中「第8条第1項」を「前条第1項」に改める。

第10条を次のように改める。

(占用料の額)

第10条 前条第1項の規定による占用料の額については、四街道市道路占用条例（昭和38年条例第26号）第7条第2項及び第3項並びに別表の規定を準用する。ただし、水路に係る占用料の額については、四街道市準用河川管理条例（平成12年条例第4号）別表第1の規定を準用する。

第12条第2項中「第1項」を「前項第6号」に改め、同条第3項中「第2項」を「前項」に改める。

第13条第1項中「第8条第1項の許可を受けた者」の次に「（水路に係る許可を受けた者を除く。）」を加え、同条第2項中「（昭和38年条例第26号）第10条ただし書」を「第10条」に改める。

第17条中「第18条第2項」を「次条第2項」に改める。

別表を削る。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和8年4月1日から施行する。ただし、第1条中四街道市道路占用条例第9条、第13条及び第14条の改正規定、第2条中四街道市準用河川管理条例第5条の改正規定並びに第3条中四街道市法定外公共物管理条例第9条、第12条及び第17条の改正規定は、公布の日から施行する。

(四街道市道路占用条例の一部改正に伴う令和8年度から令和11年度までの各年度における占用料の額の特例)

- 2 第1条の規定による改正後の四街道市道路占用条例別表占用料の欄に掲げる額にかかわらず、次の表の占用物件の欄に掲げる占用物件に係る令和8年度から令和11年度までの間における占用料については、それぞれ同表占用料の欄に掲げる額により算出する。

占用物件		単価	占用料			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
道路法（昭和27年法律第180号。以下「法」という。）第32条第1項第1号に掲げる工作物	第1種電柱	1本につき	円 960	円 970	円 980	円 990
	第2種電柱	1年	1,060	1,170	1,280	1,390
	第3種電柱		1,180	1,410	1,640	1,870
	第1種電話柱		942	934	926	918
	第2種電話柱		1,040	1,130	1,220	1,310
	第3種電話柱		1,160	1,370	1,580	1,790
	その他の柱類		1,460	1,120	780	440
	共架電線その他上空に設ける線類	長さ1メートルにつき1年	44	35	27	18
	地下に設ける電線その他の線類		43	34	25	15
	路上に設ける変圧器	1個につき1年	818	836	854	872
	地下に設ける変圧器	占用面積1平方メートルにつき1年	748	696	644	592
	変圧塔その他これに類するもの及び公衆電話所	1個につき1年	1,000	1,200	1,400	1,600
	郵便差出箱及び信書便差出箱		408	496	584	672
	広告塔	表示面積1平	3,720	3,940	4,160	4,380

		方メートルにつき 1年				
	その他のもの	占有面積1平方メートルにつき 1年	1,000	1,200	1,400	1,600
法第32条 第1項第2 号に掲げる 物件	外径が0.07メートル未満のもの	長さ1メートルにつき 1年	112	94	76	58
	外径が0.07メートル以上0.1メートル未満のもの		115	100	85	70
	外径が0.1メートル以上0.15メートル未満のもの		120	110	100	90
	外径が0.15メートル以上0.2メートル未満のもの		124	118	112	106
	外径が0.2メートル以上0.3メートル未満のもの		304	268	232	196
	外径が0.3メートル以上0.4メートル未満のもの		314	288	262	236
	外径が0.4メートル以上0.7メートル未満のもの		572	524	476	428
	外径が0.7メートル以上1メートル		604	588	572	556

	ル未満のもの						
	外径が１メートル以上のもの			904	928	952	976
法第３２条 第１項第５号に掲げる施設	地下街及び地下室	階数が１のもの	占用面積１平方メートルにつき １年	A に ０．００４ を乗じて得た額	A に ０．００４ を乗じて得た額	A に ０．００４ を乗じて得た額	A に ０．００４ を乗じて得た額
		階数が２のもの		A に ０．００６ を乗じて得た額	A に ０．００６ を乗じて得た額	A に ０．００６ を乗じて得た額	A に ０．００６ を乗じて得た額
		階数が３以上のもの		A に ０．００７ を乗じて得た額	A に ０．００７ を乗じて得た額	A に ０．００７ を乗じて得た額	A に ０．００７ を乗じて得た額
	上空に設ける通路			652	1,064	1,476	1,888
	地下に設ける通路			452	664	876	1,088
	その他のもの			1,800	1,800	1,800	1,800
	法第３２条 第１項第６号に掲げる施設	祭礼、縁日その他の催しに際し、一時的に設けるもの		占用面積１平方メートルにつき １日	58	55	52
その他のもの		占用面積１平方メートルにつき １月	572	544	516	488	
道路法施行令（昭和	看板（ア	一時的に設けるもの	表示面積１平	140	220	300	380

27年政令第479号)第7条第1号に掲げる物件	一チであるものを除く。)		方メートルにつき 1月				
		その他のもの	表示面積1平方メートルにつき 1年	1,488	2,266	3,044	3,822
	標識		1本につき 1年	792	944	1,096	1,248
	旗ざお	祭礼、縁日 その他の催しに際し、 一時的に設けるもの	1本につき 1日	39	41	43	45
		その他のもの	1本につき 1月	380	400	420	440
	幕（ 道路 法施行令 第7条第 4号に掲 げる工事 用施設であるもの	祭礼、縁日 その他の催しに際し、 一時的に設けるもの	その面積1平方メートルにつき 1日	39	41	43	45
		その他のもの	その面積1平方メートルにつき 1月	380	400	420	440

	を除く。)						
	アーチ	車道を横断するもの	1 基につき	4, 440	4, 480	4, 520	4, 560
		その他のもの	1 月	2, 140	2, 180	2, 220	2, 260
道路法施行令第 7 条第 4 号に掲げる工事用施設及び同条第 5 号に掲げる工事用材料			占用面積 1 平方メートルにつき 1 月	324	358	392	426
道路法施行令第 7 条第 6 号に掲げる仮設建築物及び同条第 7 号に掲げる施設			占用面積 1 平方メートルにつき 1 月	84	108	132	156

(四街道市準用河川管理条例の一部改正に伴う令和 8 年度から令和 1 1 年度までの各年度における占用料の額の特例)

- 3 第 2 条の規定による改正後の四街道市準用河川管理条例別表第 1 占用料の欄及び別表第 2 占用料の欄に掲げる額にかかわらず、次の表の区分の欄に掲げる用途又は占用物件に係る令和 8 年度から令和 1 1 年度までの間における占用料については、それぞれ同表の占用料の欄に掲げる額により算出する。

(1) 流水占用料

区分	単価	占用料			
		令和 8 年度	令和 9 年度	令和 1 0 年度	令和 1 1 年度
鉱工業の用に供するもの	毎秒 1 リットルにつき	円 3, 000	円 3, 500	円 4, 000	円 4, 500
その他の用に供するもの	1 年	206	162	118	74

(2) 土地占用料

区分	単価	占用料
----	----	-----

			令和 8 年度	令和 9 年度	令和 1 0 年度	令和 1 1 年度
工作物を 設置する 場合	第 1 種電柱	1 本に つき	円 960	円 970	円 980	円 990
	第 2 種電柱	1 年	1, 060	1, 170	1, 280	1, 390
	第 3 種電柱		1, 180	1, 410	1, 640	1, 870
	第 1 種電話柱		942	934	926	918
	第 2 種電話柱		1, 040	1, 130	1, 220	1, 310
	第 3 種電話柱		1, 160	1, 370	1, 580	1, 790
	その他の柱類		1, 460	1, 120	780	440
	鉄塔	占用面 積 1 平 方メー トルに つき 1 年	824	768	712	656
	共架電線その他上 空に設ける線類	長さ 1 メート ルにつ き 1 年	44	35	27	18
	水 道 管、下 水 道 管、ガ ス管、	外 径 が 0. 0 7 メートル 未満のも の	160	130	100	70
地下ケ ーブル その他 これら に類す るもの		外 径 が 0. 0 7 メートル 以 上 0. 1 メ ートル未 満のもの	162	135	108	81
		外 径 が 0. 1 メ ートル以上 0. 1 5 メートル	169	147	125	103

		未満のもの				
		外 径 が 0. 1 5 メートル 以 上 0. 2 メ ートル未 満のもの	172	154	136	118
		外 径 が 0. 2 メ ートル以 上 0. 3 メートル 未満のも の	184	178	172	166
		外 径 が 0. 3 メ ートル以 上 0. 4 メートル 未満のも の	362	324	286	248
		外 径 が 0. 4 メ ートル以 上 0. 7 メートル 未満のも の	394	392	388	384
		外 径 が 0. 7 メ ートル以 上 1 メー トル未満	428	456	484	512

		のもの					
		外径が 1 メートル 以上のもの		520	640	760	880
	その他のもの	占有面積 1 平方メートルにつき 1 年		1, 800	1, 800	1, 800	1, 800

（四街道市法定外公共物管理条例の一部改正に伴う令和 8 年度から令和 1 1 年度までの各年度における占有料の額の特例）

- 4 第 3 条の規定による改正後の四街道市法定外公共物管理条例第 1 0 条において準用する四街道市道路占有条例別表占有料の欄に掲げる額及び四街道市準用河川管理条例別表第 1 占有料の欄に掲げる額にかかわらず、附則第 2 項の表の占有物件の欄に掲げる占有物件又は前項の表（(1)流水占有料の項に限る。）の区分の欄に掲げる用途に係る令和 8 年度から令和 1 1 年度までの間における占有料については、それぞれ同表の占有料の欄に掲げる額により算出する。